

1年次	2年次	3年次	4年次
<b>必修科目</b> 社会学基礎講義 社会調査入門	<b>入門ゼミ科目</b> 社会学科ワークショップ 演習2	<b>卒業研究ゼミ科目</b> 演習3・4 社会調査演習	
<b>入門ゼミ科目</b> 社会学科基礎演習	<b>社会調査科目</b> 量的調査入門、社会調査特講、フィールドワーク演習 データ解析実習、社会調査実習		
	<b>リーダーシップ科目</b> ピア・インテグレーター 特殊演習 A、特殊演習 B、特殊演習 C、特殊演習 D		
<b>リーダーシップ科目</b> 学生リーダー育成プロジェクト 特殊演習 A、特殊演習 B、特殊演習 C、特殊演習 D			

## 履修モデル

### Point

モデル科目をまたいで履修できる  
柔軟なカリキュラム

<b>生活</b> デザインモデル	<b>生活者の視点で、暮らしやすい社会をつくる</b> <b>科目</b> 家族社会学、産業社会学、生活文化論、心理学、ジェンダー論、現代家族論、労働社会学、労使関係論、働き方とジェンダー、ライフスタイルの社会学など <b>概要</b> 家族社会学や産業社会学など、人生(ライフコース)で経験する多様な生活の場に焦点を合わせ、それを分析するための社会的知識や方法を幅広く体系的に習得し、問題解決能力を高めることを目指します。 <b>進路</b> 将来、一般企業に就職したり、教員になることを目標としていたり、起業することを目指したりしている人に向けています。
<b>文化</b> デザインモデル	<b>人間らしい、豊かで実りある生き方を研究する</b> <b>科目</b> 文化社会学、宗教社会学、宗教学概論、スポーツ社会学、社会心理学、日本文化論、科学思想史、身体文化論、情報社会論、日本文化へのアプローチ、メディア・コミュニケーション論、モダニティの社会学など <b>概要</b> 文化社会学やスポーツ社会学など、多様に表現されている現代の文化現象が持つ意味を解説し、その基盤となっている現実社会の仕組みの解明を目指します。 <b>進路</b> 将来、文化産業や情報産業、マスコミなどに就職を希望する人向けの履修モデルです。
<b>社会</b> デザインモデル	<b>社会の仕組みに着目し、持続可能な未来を提言する</b> <b>科目</b> 社会運動論、地域社会学、都市社会学、社会階層論、環境問題概論、環境社会学、社会問題論、モラルの社会学、格差社会論、教育心理学、市民社会とメディア、地域再生論、現代都市論、サステナビリティ論など <b>概要</b> 社会運動論や都市社会学など、地域コミュニティを中心として、環境問題や国際社会の問題にまで視野を広げ、よりよい社会を構想・設計することを目指します。 <b>進路</b> 将来、公務員やNPOの職員になることを希望していたり、NPOや社会的企業を自らつくりあげようと考えている人向けの履修モデルです。
<b>メディア</b> デザインモデル	<b>メディアの可能性を探り、新しいコミュニケーションのあり方を考える</b> <b>科目</b> コミュニケーション論、音楽社会学、メディア史、広報の社会学、マス・コミュニケーション論、情報社会論、メディア制作実習、デジタル・メディア論、国際社会特講 一身近にある異文化コミュニケーションなど <b>概要</b> マス・コミュニケーション論やデジタル・メディア論など、メディアを介した人間同士の営みを深く理解し、それと同時に、発信と受信の両面から、メディアを活用する力の向上を目指します。 <b>進路</b> 将来、商品広告や企業広報、官公庁でのPR業務を担当してみたい人、情報産業やマスコミなどの仕事に興味関心がある人に向けています。